



# 日本政策金融公庫の ソーシャルビジネス支援

令和5年2月23日

日本政策金融公庫 新居浜支店 国民生活事業



◆ 日本公庫の概要	.....	P. 3
◆ 日本公庫のソーシャルビジネス支援	.....	P. 7
◆ 資金面の支援	.....	P. 10
◆ 情報面の支援	.....	P. 13

# 日本公庫の概要

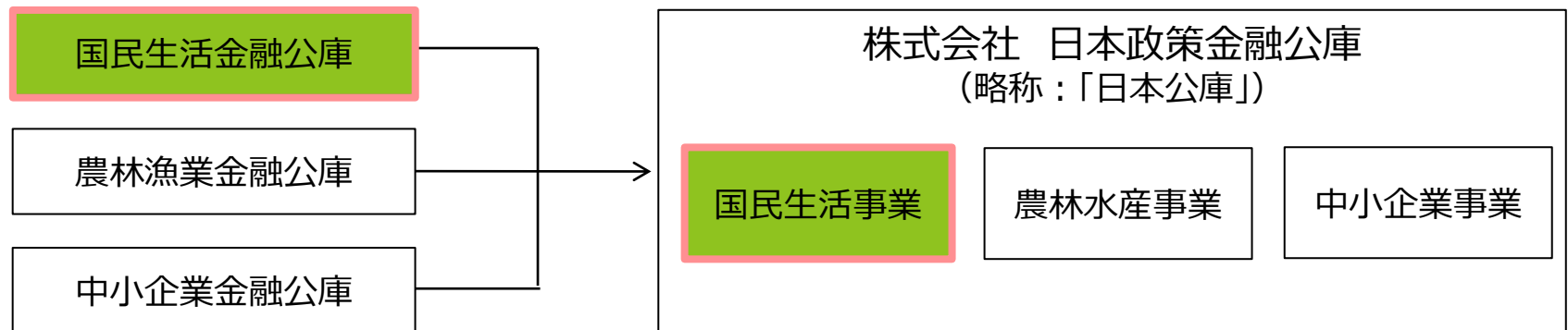


## ■ 日本政策金融公庫の概要 ～プロフィール～

- ◆ 名称 株式会社日本政策金融公庫（略称：「日本公庫」）
- ◆ 設立 平成20年10月1日
- ◆ 組織 国民生活事業、農林水産事業、中小企業事業等
- ◆ 職員数 7,436人（令和3年度予算定員）
- ◆ 支店 152支店

<平成20年9月30日以前>

<現在>



## ■ 国民生活事業の概要 ～融資の特徴～

- ◆ 事業資金の融資先数は119万先にのぼり、小口の無担保融資が主体です。
- ◆ 融資先の約9割が従業者数9人以下の小規模事業者で、約半数が個人企業です。
- ◆ 全国152支店において様々な業種の皆さまにご利用いただいています。

融資先数および1先あたりの平均融資残高（令和3年度末）

	国民生活事業	信用金庫（254金庫）	国内銀行（131行）
融資先数	119万先	123万先	223万先
1先あたりの平均融資残高	980万円	4,285万円	9,957万円

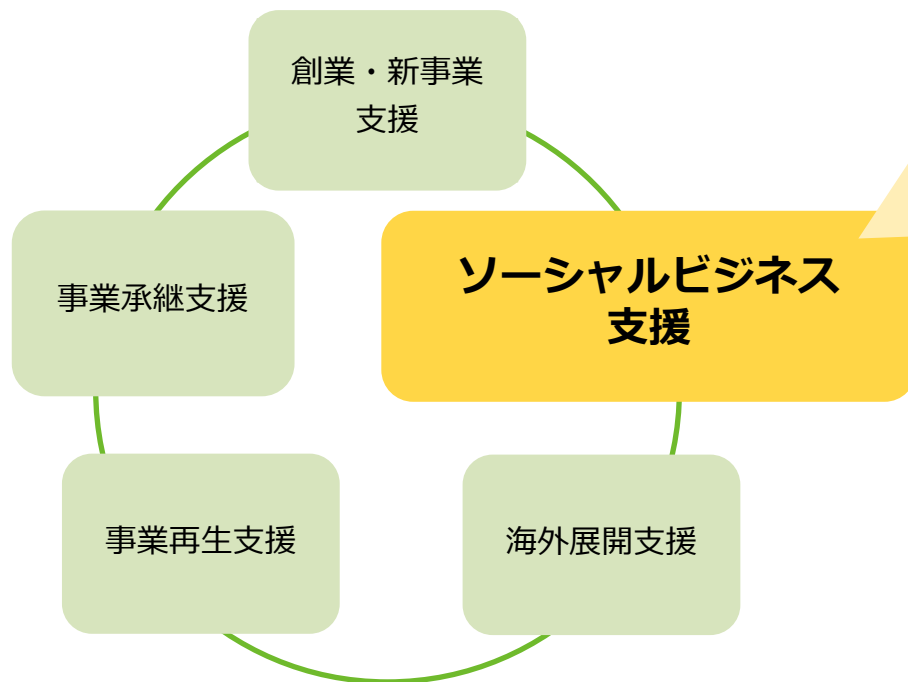
- (注) 1 当事業の数値は、普通貸付及び生活衛生貸付の融資先の合計です。  
2 国内銀行とは、都市銀行、地方銀行、第二地方銀行、信託銀行などです。  
3 国内銀行の数値は、中小企業向けの貸出を計上しています。  
4 信用金庫及び国内銀行の数値には、個人向け（住宅、消費、納税資金など）、地方公共団体向け、海外円借款、国内店名義現地貸を含みません。  
また、信用金庫及び国内銀行の貸出件数を融資先数として計上しています。  
5 信用金庫及び国内銀行に関する数値は、令和3年9月末現在のものです。
- (資料) 日本銀行ホームページ

## ■ 国民生活事業の概要 ～取組みの内容～

### ◆ セーフティネット機能を発揮しています。

- 経営環境などの変化により資金繰りに影響を受けた中小企業・小規模事業者の皆さまを支援しています。
- 地震、台風、豪雨、豪雪などの災害時には、ご融資などを通じて被害を受けた中小企業・小規模事業者の皆さまの復旧・復興を支援しています。
- 新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けた皆さまを支援しています。

### ◆ 政府の成長戦略等に沿って、ソーシャルビジネス等の分野で積極的に支援しています。



例えば、

- ・ 地域活性化、まちづくり
- ・ 子育て支援
- ・ 高齢者や障がい者の介護・福祉

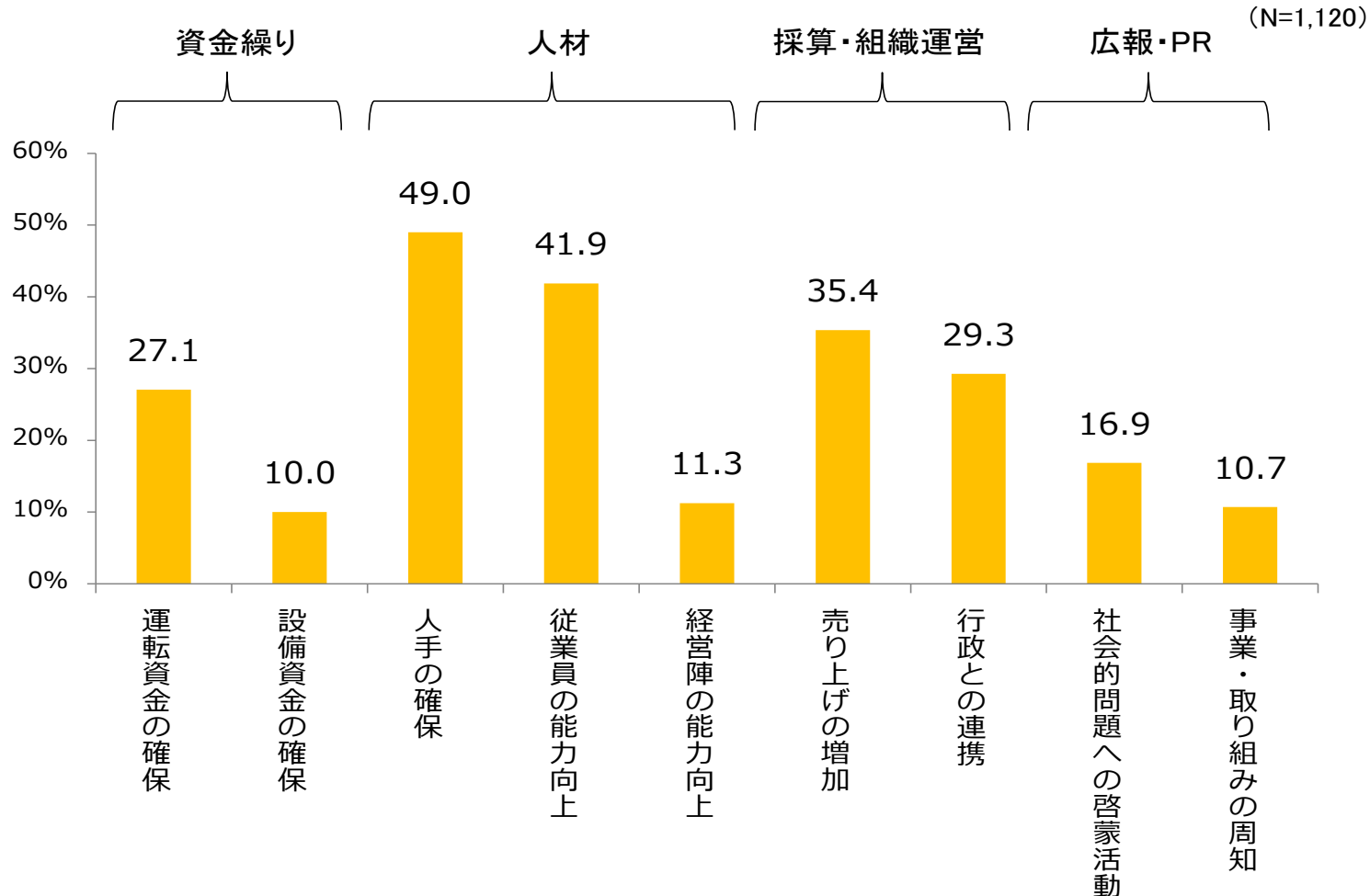
といった、地域社会の課題解決に取り組む

**NPO**や**社会的企業**の皆さま

# 日本公庫のソーシャルビジネス支援

■ ソーシャルビジネスの経営課題 ～ソーシャルビジネス事業者へのアンケート結果～

◆ 人材、採算・組織運営、資金繰りなど、様々な課題を抱えています。



資料：日本公庫総合研究所「社会的問題と事業との関わりに関するアンケート（平成26年11月）」

（注）3つまでの複数回答



## ■ 日本公庫のソーシャルビジネス支援

- ◆ 日本公庫は資金面と情報面の両面から、ソーシャルビジネスの担い手の皆さまを支援しています。

### 資金面の支援

事業を行うために必要となる運転資金・設備資金の融資を行っています。

### 情報面の支援

お客様のニーズに応じて、情報提供や支援機関へのお取次ぎを行っています。

# 資金面の支援

## ■ 融資制度～「ソーシャルビジネス支援資金」の概要～

### POINT 1

ソーシャルビジネスに取り組む方のための融資制度です。

### POINT 2

NPO法人は利率を上乗せすることで、代表者保証が不要になります（注）。

（注）新創業融資制度を適用する方を除きます。

また、NPO法人以外の方でも、一定の要件を満たす場合は、代表者保証が不要になります。

ご利用いただける方	融資限度額（注3）	ご返済期間
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ NPO法人</li> <li>■ NPO法人以外であって、次の（1）または（2）に該当する方</li> <li>（1）保育サービス事業、介護サービス事業等（注1）を営む方</li> <li>（2）社会的課題の解決を目的とする事業（注2）を営む方</li> </ul>	<p style="text-align: center;">7,200万円</p> <p style="text-align: center;">〔 うち運転資金 4,800万円 〕</p>	<p style="text-align: center;">設備資金20年以内</p> <p style="text-align: center;">運転資金 7年以内</p>

（注1）日本標準産業分類における老人福祉・介護事業、児童福祉事業、障がい者福祉事業等を指します。

（注2）日本公庫が定める一定の要件を満たす必要があります。

（注3）各種融資制度とは別枠になります。

## ■ 融資のご利用事例

### ◆ 観光を主体とした地域経済の確立に取り組む株式会社

地域	奈良県	業種	野菜卸・小売業等
企業概要			
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 奈良町の魅力を発信するため、観光案内所「奈良町情報館」やホームページ「ならまち情報サイト」を運営するほか、観光名所「奈良市ならまち格子の家（伝統的な町家を再現した施設）」を管理。</li><li>・ 生産者を支えるため、吉野葛やハチミツ、そうめんなど、周辺地域の農産物や特産品を奈良町の料理店や観光客向けに販売。</li><li>・ 市内の宿泊施設と連携して、宿泊者に対する観光情報の提供等のサービスを展開。</li></ul>			
融資の内容			
<ul style="list-style-type: none"><li>・ 人件費等に充てる運転資金を融資。</li></ul>			

出典：日本公庫ソーシャルビジネス事例集「社会起業家の知恵」（平成28年10月発行）



<観光案内所「奈良町情報館」>



<地域の特産品を販売>

# 情報面の支援

## ■ ソーシャルビジネス支援ネットワーク

### ◆ ソーシャルビジネスを支援するネットワークの構築を推進しています。

**POINT 1** NPOや社会的企業が抱える経営課題の解決を支援することを目的としています。

**POINT 2** 地方公共団体や民間金融機関、NPO支援機関等の皆さまにご参加いただいています。

**POINT 3** 全国で110のネットワークを構築しています。（令和4年3月末時点）

ネットワーク  
活動例

- 相談内容に応じた事業者の相互紹介
- 経営支援や啓発を目的としたイベントの開催
- 構成機関間での勉強会の開催
- 定期的な情報交換

ソーシャルビジネス支援ネットワークの  
詳細は、こちらをご覧ください。



## ■ ソーシャルビジネスお役立ち情報（ホームページ）

- ◆ 日本公庫ホームページ内に特設ページ「ソーシャルビジネスお役立ち情報」を設け、経営をサポートする様々な情報を発信しています。

### ■ お客様インタビュー

**お客さまインタビュー**

日本公庫をご利用いただいたNPOや介護事業者、障がい者福祉事業者など、ソーシャルビジネスの担い手の方に、地域社会の課題解決に向けた取組みや、日本公庫からの借入に関するお問い合わせをいただきました。

<p>2021年4月9日掲載</p> <p><b>誰もが自分らしく生きていける社会をつくる</b></p> <p>一般社団法人サステイナブル・サポート 代表理事 後藤 千絵 様</p>	<p>2021年2月26日掲載</p> <p><b>子どもの貧困に、本質的解決を</b></p> <p>特定非営利活動法人 Learning for All 代表理事 李 炳植 様</p>
<p>2019年10月8日掲載</p> <p><b>あるべき姿を求め挑戦し続ける</b></p> <p>株式会社Nature Innovation Group 代表取締役 丸川 照司 様</p>	<p>2019年1月31日掲載</p> <p><b>すべては決断</b></p> <p>NPO法人ひよこ会/株式会社ひよこ会（ひよこ会グループ） 理事長 青野 里美 様</p>

コロナ禍における新たな取り組みや運営上の工夫等をインタビューしております。

### ■ 経営・借入のヒント

**経営・借入のヒント**

高齢者や障がいの介護・福祉、子育て支援、まちづくり、環境保護、地域活性化など、地域社会の課題解決に取り組むソーシャルビジネスの経営には多くの課題があります。ここでは、日本公庫をご利用いただいた、社会的企業、社会起業家、NPOのみなさまの経営・資金調達（借入など）に関する統計情報やトピックスをご紹介します。ソーシャルビジネスを志す方やさらに成長させたい方へのヒントになれば幸いです。

<p>① Q &amp; A</p> <p>日本公庫からのお借入内容やご利用時の経営状況などを、統計情報に基づきお答えします。</p>	<p>② アンケート結果</p> <p>活動分野や資金調達方法などを、アンケート結果に基づきお答えします。</p>	<p>③ ソーシャルビジネスの経営講座</p> <p>ソーシャルビジネスの経営のポイントについて、専門家の方々による講座をご用意いただけます。</p>
---	---	---

統計情報やトピックスをご紹介します。



日本公庫ホームページ「ソーシャルビジネスお役立ち情報」の詳細はこちらをご覧ください。



## ■ 連携・協働プラットフォーム「ソーシャルビジネスステーション」

- ◆ ソーシャルビジネスステーションは、企業とNPOの連携・協働を促進するためのプラットフォームです。

ソーシャルビジネスお役立ち情報からご覧いただけます。



連携先を募集しているNPO等を探せる「NPOマップ」



連携・協働についての解説コラム

連携・協働のステップ

連携・協働のステップ解説コラム

ソーシャルビジネスに取り組みたい中小企業へ  
連携・協働のススメ

執筆名 秋元祥治 民間ビジネスサポートセンター・サブコーディネーター  
武蔵野大学アントレプレナーシップ学部 専任教授

STEP.1 NPOを探す

STEP.2 NPOを知る

STEP.3 連携・協働する

### Point! なぜNPOとの連携・協働か？

企業がソーシャルビジネスに取り組むうえで、人材育成、行政との連携等のさまざまな経営課題が生じます。そのような課題を乗り越えるためには、**社会課題についての知見や地域とのネットワーク等の強みを有するNPOとの連携・協働**が有効と考えられます。



日本政策金融公庫  
国民生活事業



## ■ 動画コンテンツ（ソーシャルビジネスの経営講座）の配信

- ◆ ソーシャルビジネスの経営のポイントに関する専門家の方々による講座を、動画コンテンツでご覧いただけます。

ソーシャルビジネスお役立ち情報からご覧いただけます。



10分で学ぶ  
**ソーシャルビジネス経営**  
のポイント

事業計画の策定  
【前半】

お知らせ  
News

- 2022年5月
  - 「ソーシャルビジネスステーション」の「NPOマップ」に連携・協働を支援している中間支援組織を2先掲載しました。
- 2022年4月
  - お客様インタビューを更新しました。
- 2022年3月
  - 「ソーシャルビジネスシンポジウム～NPO×企業×行政 with -ポストコロナ時代に求められる新たな連携・協働とは～」の開催結果及びアーカイブ動画を公開しました。
- 2021年12月
  - 「ソーシャルビジネスシンポジウム～NPO×企業×行政 with -ポストコロナ時代に求められる新たな連携・協働とは～」の参加申込の受付を開始しました。(PDF形式137.8KB)
- 2021年12月
  - 「ソーシャルビジネスステーション」を公開しました。

- ソーシャルビジネスシンポジウム開催結果アーカイブ動画をご覧ください。
- 事業計画の策定 持続可能な未来づくりをサポートします。
- ソーシャルビジネス支援ネットワーク一覧
- ソーシャルビジネス 啓発誌 コミック形式でご覧いただけます。
- 日本公庫のソーシャルビジネス支援動画をご覧いただけます。
- ソーシャルビジネスのご紹介 動画をご覧いただけます。
- ソーシャルビジネスの経営講座** 動画をご覧いただけます。



日本政策金融公庫  
国民生活事業

## ■ 記事コンテンツ（ソーシャルビジネス・トピックス）の配信

- ◆ 経営ノウハウや業界動向等に関するトピックスを専門家のわかりやすい解説を交えて配信しています。

ソーシャルビジネスお役立ち情報からご覧いただけます。



### ソーシャルビジネス・トピックス 第3回 ソーシャルビジネス成功の秘訣



執筆者

株式会社キャリア・ママ 代表取締役 堤 香苗

3回目の今回は、ソーシャルビジネスの成功の秘訣を、5つの視点から取り上げていきたいと思いません。

#### 1、志はあるか？

まず、ソーシャルビジネスは、社会的な課題（問題）を、ビジネスの手法で解決していく事業である、という基本をおさらいしましょう。つまり、自分の興味関心ではなく、社会的な課題かどうか、が一番大切なポイントです。もちろん、それは、自分自身の問題意識という意味で、自分の興味も必要ですが、それよりも、社会的な課題（問題）が、今の現状と違う形で打破しなければ、未来の展望は考えられない、というケースの方が、大きく広がっていくので、成功する確率が上がります。他人事ではなく、社会全体が、その課題を「自分事」としてとらえられるようにすることが、必要になるのです。

このように、現状課題を解決する創業者の想いを『志』と表現します。つまり、ソーシャルビジネスには、志が必要だという事で、それは創業者個人の興味関心はもとより、事を興す個人の強みやキャリアにはあまり影響されない、ということです。だから、創業経営者や組織のトップに必要なのは、スキルやキャリアではなく、広く共感してもらえる『志』なのです。

## ■ 小冊子による情報発信

◆ ソーシャルビジネスの取組みや融資の活用方法などを紹介しています。

### ■ 事例集『人が活きる組織づくり』



### ■ 小冊子「資金調達入門」



### ■ 事例集「社会起業家の知恵」



### ■ 啓発誌「ソーシャルビジネスってなんだろう？」



## ■ 小冊子による情報発信

- ◆ 事業計画の策定をサポートするため、「ビジネスプラン見える化BOOK」を発行しています。



- 「ビジネスプラン見える化BOOK」は、事業計画に関わる6つの要素（組織使命・現状把握・実現仮説・成果目標・財源基盤・組織基盤）を整理できるワークブックです。
- 事業計画の策定や見直しに取り組む際にご活用いただけます。
- ワークブックを社員や仲間と一緒に取り組むことで、活動の目的や取り組むべき課題等を共有できるほか、相互理解にもつながります。

「ビジネスプラン見える化BOOK」は  
こちらからダウンロードいただけます。



# ご清聴ありがとうございました



## ソーシャルビジネスマーク

企業、NPO、住民、行政、公的機関など、さまざまな主体が手を取り合って、地域社会が抱える課題の解決に取り組む様子を、Social Business の「S」を用いて表現しています。

※本誌に含まれるコンテンツの無断転載、転用はお断りします。